



11月になって、朝夕は冷え込む季節となりました。れいんぼーの室内で元気に遊んで暑くなくても、帰りの送迎時にお外に出た瞬間、「寒い～」とお子さまから声が上がっています。急な冷え込みで体調を崩す方もおられるようですので、冬に向けて、改めて感染対策や健康管理にご注意ください。

さて、今号では10月の活動の様子を振り返ります。10月は楽しいイベントが多く、みんなの嬉しそうな様子をたくさん見ることができました。どうぞお楽しみください。

10月のお誕生日会



10月27日(木)に、10月生まれの子のお誕生日会を開催しました。みんなで声を合わせて「おめでとう！」とお誕生日の子をお祝いし、それぞれ事前に選んだ好きなおやつをいただきました。おやつ後は、主役の子が車好きなことにちなんで、「ミニカーパニック滑り台」というゲームをしました。机を斜めに傾けて牛乳パックで作った筒を貼り付け、出来上がったその滑り台にミニカーを上手に走らせられるかという内容のゲームでした。なかなか難しかったですが、失敗しても「大変！事故が起こったから救出しなさい！」と言って、機転を利かした視点で楽しみました。

避難訓練と公園あそび



10月14日(金)に避難訓練をしました。突然の災害にも対応できるように定期的に避難訓練を実施しています。今回は地震に備えた訓練で、頭を守るダンゴムシのポーズや、避難時に重要な合言葉の「おはしも」を学びました。実際に外に出て避難ルートを歩き、子どもたちも「おはしも」を守って真剣な様子で、本当の避難時のように実践することができました。避難訓練のあとは近くの公園に寄り、遊具や鬼ごっこなどを元気に楽しみました。



ハロウィンパーティーを開催しました



10月26日(水)はハロウィンパーティーを開催しました。毎年大盛り上がるハロウィンパーティーを今年も開催し、子どもたちはお面とマントでそれぞれ自分の好きなキャラクターに仮装し、気合十分で会に参加しました。会の初めはおやつタイムで、ハロウィン柄の可愛いパッケージのお菓子を頂きました。おやつ後は、みんなで「ピニャータ」をして遊びました。順番交代しながら

一生懸命棒でおばけを叩くと、それが割れて中からピンポン玉が落ち、それぞれ拾ったピンポン玉に書かれている番号のおやつがもらえる仕組みでした。「トリックオアトリート！」のかけ声とともに自分の番号のおやつがもらえました。



10月の活動プログラムより

10月の**工作プログラム**は、ハロウィンほうきを作りました。アクリル毛糸を厚紙にぐるぐると巻いてそれを抜きとり、ハサミで毛糸の両端を切って割り箸に輪ゴムでくくりつけ、フェルトで作った目や口のパーツを好きなようにつけると、パンプキンやおばけなど可愛いほうきが出来上がりました。

料理プログラムでは、秋らしく大学芋を作りました。クッキングシートにさつまいもを乗せて、砂糖をまぶして手でよく混ぜてからませ、クッキングシートを折りたたんで袋状にし、それをレンジで加熱するとホクホクの大学芋が完成しました。黒ゴマをかけて食べ、「あまい！おいしい！」と声があがりました。

英語プログラムでは、Halloween walkというハロウィンにちなんだ遊びをしました。先生が「Walk like a Zombie!(ゾンビのように歩こう!)」とかけ声をするとみんなゾンビのポーズをして教室内を歩くというゲームで、そのほかにもおばけや狼男、フランケンシュタインなどハロウィンらしいモンスターになりきって盛り上がりました。遊びながら「Like(のように)」という単語を覚えることができました。

音楽プログラムは、ドレミパズルをしました。それぞれ音のカードを持ち、好きな音のカードを1枚ずつ出して、みんなでそのカードを合わせると一つのメロディーが出来上がるという遊びでした。完成したメロディーを聴いてハミングしてみるなど、作曲をした気分が少し味わえました。

ドラムレッスンでは、個別レッスンにて足の使い方の練習を重点的に行いました。手と足を交互に動かして上手にリズムがとれると先生から「センスがいい!」とほめてもらえました。

運動プログラム・ゲーム大会では、うちわ風船リレーやクッションオンザヘッドで落とさないように体幹を使ってバランスをとったり、一本ボウリングや玉入れ、座って風船バレーなど手首で上手にコントロールする遊びに加え、じゃんけん列車やつながりじゃんけんなど教室を広く使って身体を動かす遊びをしました。

